

自分でもできる

雨庭づくり

【あめにわ】

全3日間で、自然環境が持つ

多様な機能を賢く利用する

グリーンインフラや

雨水利用等を体系的に学び、

自分でも実践できる

「雨庭」をデザインし、

演習フィールドで参加者と

手づくり施工します。

※グループワークやディスカッションを通じた、主体的な学びの場です。

【座学会場】シエア奥沢（奥沢2丁目32-11）

●東急東横線・大井町線「自由が丘駅」より徒歩7分

●奥沢東地区会館（奥沢2丁目9-28）

●東急東横線・大井町線「自由が丘駅」より徒歩8分

●東急目黒線「奥沢駅」より徒歩2分

【演習会場】区立奥沢二丁目公園（奥沢2丁目39-9）

【応募締切】10月11日（火）必着

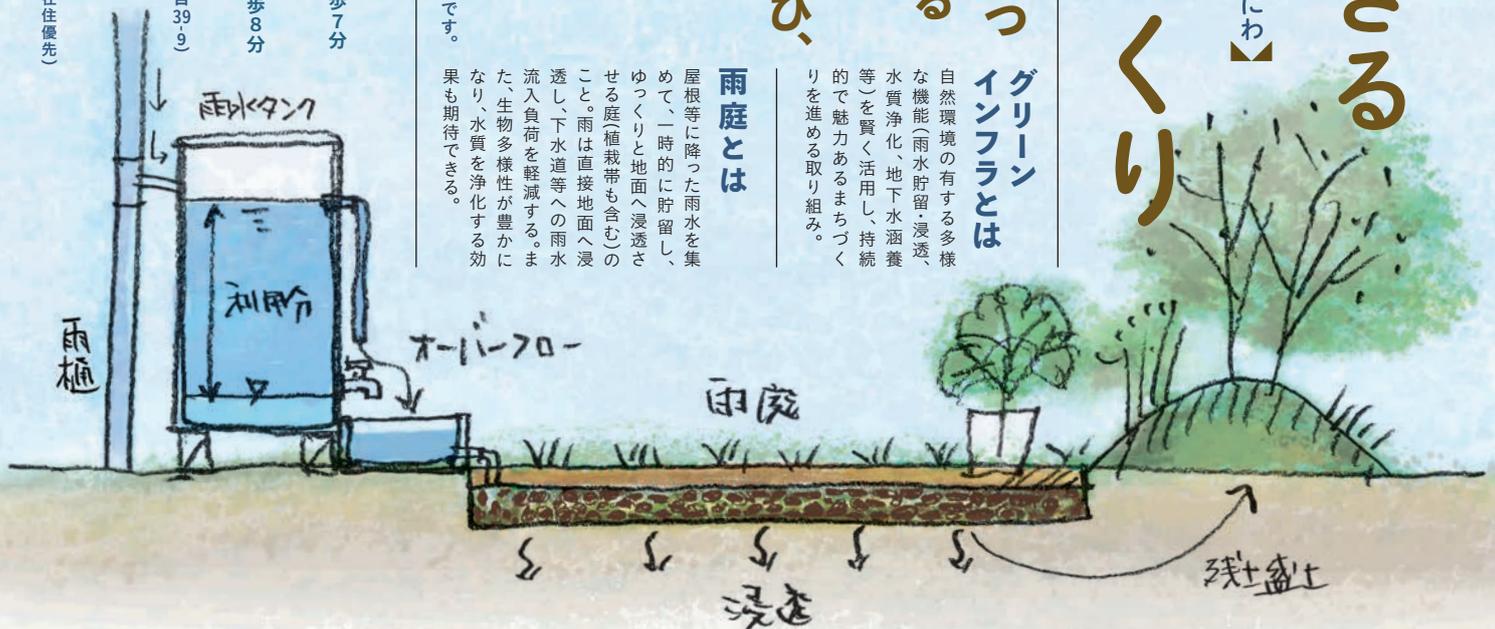
【募集人数】15名程度 ※応募多数の場合は抽選（世田谷区内在住優先）

グリーンインフラとは

自然環境の有する多様な機能（雨水貯留・浸透、水質浄化、地下水涵養等）を賢く活用し、持続的で魅力あるまちづくりを進める取り組み。

雨庭とは

屋根等に降った雨水を集めて、一時的に貯留し、ゆっくりと地面へ浸透させる庭（植栽帯も含む）のこと。雨は直接地面へ浸透し、下水道等への雨水流入負荷を軽減する。また、生物多様性が豊かになり、水質を浄化する効果も期待できる。



●カリキュラム

【第1回】10月23日（日）

●概論（グリーンインフラ・雨水利用・豪雨対策・生物多様性ほかを学ぶ）

●グループワークとディスカッション

【第2回】11月5日（土）

●雨と植物のことを学び、雨庭のつくり方を知る

●周辺環境を観察し、

雨庭のデザインを学ぶ

●グループワークとディスカッション

【第3回】11月27日（日）

●演習会場にて雨庭を手づくりする
●ホームワークの発表と講評

●主な講師

●神谷博 かみやひろし

NPO 雨水まちづくりサポート理事長／法政大学エコ地域デザイン研究センター客員研究員
建築家。景観アドバイザー。共著「井戸と水みち」「雨の建築学」ほか。「業績」2011年度土木学会賞・デザイン賞優秀賞ほか

●福岡孝則 ふくおかたかのり

東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 准教授
ベンシルバニア大学芸術系大学院ランドスケープ専攻修了後、米・ドイツのコンサルタンタなどを経て現職。主な作品に「南町田グランベリーパーク」ほか

●矢田陽介 やたひょうすけ

造園家／一級造園施工管理技士／登録ランドスケープアーキテクト
世田谷区内の集合住宅をコミュニティガーデン「たぬき村」として地域にひろく（2011年）。現在は神奈川県相模原市緑区の藤野地域にて里山の暮らしの風景づくりを実践中。

【申込方法】①か②のいずれかの方法でお申込みください

① WEBからのお申込み
こちらの二次元コード・URLからアクセスください。



※Peatix Japan株式会社の申込みサービスを利用

<https://setagaya-gi2022.peatix.com>

② FAX・郵送でのお申込み
下段の【お問い合わせ】へお電話ください。「エントリーシート」をお送りします。FAX送信後は必ずお電話ください



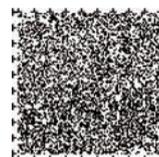
※財団ホームページからも「エントリーシート」をダウンロードできます

<https://www.setagayatm.or.jp/trust/support/gi/planning-study.html>

当財団にお寄せいただいた個人情報
は財団からの連絡に利用させていただきます。第三者に提供することはありません。個人情報全部または一部を委託する際は、利用目的の範囲内で適法にこれを行います。また、開示請求等の場合は、個人情報保護管理者（電話03-6379-4300）までお問い合わせください。



17003087



【お問い合わせ】

（一財）世田谷トラストまちづくり トラストみどり課

〒156-0043 世田谷区松原6-3-5 梅丘分庁舎1階 ●受付時間／平日8:30～17:00

TEL＝03-6379-1624

FAX＝03-6379-4233